

歳出決算（性質別）

義務的経費のうち、人件費は、職員数の減や退職手当組合負担金の減などにより前年度に比べ1.5%の減となった。扶助費は、障害者福祉費の増加など社会保障経費の増大に伴い、前年度に比べ6.4%の増となった。

投資的経費のうち、普通建設事業費は、前年度から繰り越した桃沢工芸村の整備が完了したことや新グラウンドの整備開始、小学校校舎増築、南小放課後児童館の整備、都市計画道路や幹線道路の事業費の増加などにより、前年度に比べ12.6%の増となった。

一般行政経費のうち、物件費は、桃沢野外活動センターの運営委託を開始したことや各種緊急雇用創出事業の実施、ルミナスストリート整備事業に集中投資したことなどにより前年度に比べ4.9%の増となった。補助費等は、前年度から繰り越した定額給付金給付事業や子育て応援特別手当交付事業の給付金の給付、緊急景気対策商品券発行事業費への補助や国民文化祭実行委員会への補助、住宅用火災警報器の購入等に助成をしたことなどから、前年度に比べ79.4%の増となった。

その他の経費のうち、積立金は、財政調整基金積立金やスポーツ施設整備基金への積立てにより前年度に比べ56.7%の増となった。投資・出資・貸付金は勤労者住宅建設資金貸付事業や勤労者教育資金貸付事業の増などから前年度に比べ30.0%の増となった。繰出金は、後期高齢者医療特別会計及び介護保険事業特別会計への繰出金は増えたものの老人保健特別会計への繰出金の減により、前年度に比べ1.6%の減となった。

一般会計歳出決算状況（性質別）

（単位：千円・％）

区分	平成21年度		平成20年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
義務的経費	4,342,794	29.8	4,378,554	33.6	△35,760	△0.8
人件費	2,193,936	15.1	2,228,400	17.1	△34,464	△1.5
扶助費	1,288,319	8.8	1,210,843	9.3	77,476	6.4
公債費	860,539	5.9	939,311	7.2	△78,772	△8.4
投資的経費	3,617,839	24.8	3,212,465	24.6	405,374	12.6
普通建設事業費	3,617,839	24.8	3,212,465	24.6	405,374	12.6
補助事業費	1,078,229	7.4	—	—	1,078,229	皆増
単独事業費	2,539,610	17.4	3,212,465	24.6	△672,855	△20.9
災害復旧事業費	—	—	—	—	—	—
一般行政経費	4,056,708	27.8	3,386,819	25.9	669,889	19.8
物件費	2,687,121	18.4	2,562,232	19.6	124,889	4.9
維持補修費	135,927	0.9	137,068	1.0	△1,141	△0.8
補助費等	1,233,660	8.5	687,519	5.3	546,141	79.4
その他の経費	2,557,101	17.6	2,082,646	15.9	474,455	22.8
積立金	1,295,871	8.9	826,994	6.3	468,877	56.7
投資・出資・貸付金	103,390	0.7	79,523	0.6	23,867	30.0
繰出金	1,157,840	8.0	1,176,129	9.0	△18,289	△1.6
合計	14,574,442	100.0	13,060,484	100.0	1,513,958	11.6